

福祉にいがた

Fukushi Niigata

6月号

2021

第826号

CONTENTS

- 福祉の現場―精神障害者ら自助グループ
- 福祉の仕事情報―HPなど多角的に発信
- 無料介護講座、本年度も6月から3市で

巻頭特集

地域紡ぐ―胎内のNPO法人
集落活性化へ遊び発信、旅人誘う(2・3面)



絵 たるきち「ささちゃん」
(えかき・新潟市西区)



社会福祉
法人

新潟県社会福祉協議会

<http://www.fukushiniigata.or.jp/>

バックナンバー
こちらから

地域紡ぐ

胎内市は奥が深い。西側で日本海に面した市域は細長く東南へ伸び、山中で山形県境に接します。

主な山間地域は旧黒川村です。平成17(2005)年に旧中条町と合併する以前から観光開発が盛んでした。とはいえ過疎化はここ

も例外ではありません。

「旅人を村人へー。そんなイメージの地域おこしを目指しています」。語るのはNPO法人「ヨリシロ」共同代表理事の浮須宗徳さん。胎内市職員でもあります。

「ヨリシロ」の活動に欠

過疎集落の活性化へ一手

旅人に魅力発信、遊び提供

けることができる」。さまざまな関係性の一例が「観光客」だそうです。

「ヨリシロ」はNPO法人化と同じ頃、ウェブサイトを「MURA・ASSOCIATION」を開設。集落でのイベントや遊びを企画して参加を呼び掛けました。

イベントは「夜の昆虫採集トレッキング」「SUPO(スタンドアップ・パドル)

落にまたがる「小さな祭り」を初めて企画。400人が訪れました。

旅人を招く大切さについて「交流の鏡効果があるのです」と浮須さん。旅人が鏡を持って集落に入ると、住民が気付かなかつた魅力や課題が鏡に映し出されると言われます。

「例えば集落に来た観光客が笑顔で帰って行く。住民は『このムラに魅力があるのか』と思ひ直す。『良い所ですね』と言われれば、うれしい。収入につながれば暮らしが上向き」

過疎化や人口減少に歯止めをかけるのは容易ではありませんが、浮須さんは語ります。「活力が残っているうちに手を打っておきたい。手法はいくつかある」

地域再生への一手が今後注目されそうです。

かせないのが「地域おこし協力隊員」です。総務省が

始めた協力隊員制度に可能性を感じた浮須さんは、胎内市への導入に尽力。平成28年度の導入以降、県外出身の9人が着任しました。

隊員は受け入れ先の集落で生活。住民との間には信頼や絆が育まれていきます。任期は最長3年。

「せっかく育まれた信頼や絆が、任期切れとともに



NPO法人「ヨリシロ」の浮須宗徳さん(本人提供)

役員で、集落に定住を決めた元隊員もいます。

浮須さんは語ります。「旅人と村との間には『複層的な関係性』が存在する。旅人は定住しなくとも、村とさまざまな関係性を持ち続

昨秋は70代の住民が2集

.....

【ヨリシロ】「ヨリ」は糸

を「よる」、「シロ」は「のりしろ」など「場所」で、村人と旅人の「関係性をよ

る場所」の意味。

E-mail: ukisut01@mura-aso-bi.com URL: https://www.mura-asobi.com



雪原に繰り出した「大雪原雪中行軍」(「ヨリシロ」提供)

地域おこし協力隊員を順次3人

2代目 朽網さん定住



地域おこし協力隊員の任期後も坂井で暮らす朽網裕子さん(左)。右は区長の坂上良夫さん

胎内市の中心部、JR中条駅から南東へ。車で道なりに約14キロを走ると坂井集落に着きました。86世帯約250人が暮らします。集落は地域おこし協力隊員を、市が制度導入した平成28年度の初代から受け入れています。今春、3代目が着任しました。

朽網裕子さん(福岡県出身)です。任期後も定住を決め、家族3人で暮らしています。朽網さんは着任以前、滞在していた英国ロンドンで「コケは空気浄化にも効果がある」と聞き、興味を持ったそうです。「協力隊員制度は知って

いました。胎内市は隊員活動のほかに副業を勧めたのでコケ苗やテラリウムをネット販売しています。「コケは日本だけで千数百種あり、色や形はさまざま。太古の姿を留めているとされ、神秘的で魅力的です」ちなみに、日本人のわびさびに通じるコケの観察が今は静かなブームだそうです。しかし朽網さんの思いは観察にとどまりません。「コケ栽培を集落の産業

にした。成功すれば『仕事がないから』と、若者が出て行かなくなる」一方、集落で活動する協力隊員らを住民はどう受け止めてきたでしょうか。区長の坂上良夫さんは「市から話があったとき、二つ返事で受け入れを決めました。集落の雰囲気は沈みがちだったので、新しい風に期待しました」。隊員を迎え、集落の雰囲気も少しずつ変わっていき

コケ栽培挑戦 「産業に」

区長 | 伝統行事復活 住民会話増え

新潟市から専門家を招いて栽培方法を学ぶ一方、住民と一緒に栽培組合の「坂井苔人」を設立。今春から代表になりました。休耕田を使い、庭園用のウマスギコケ栽培を徐々に本格化させています。個人としてもインタネット上でコケの魅力を発信する一方、「mossy mossy Japan」の店名

「地域紡ぐ」は地域共生社会の実現へ向けた、NPO法人などの活動を紹介します。随時掲載

「次は2集落だけでなく国道290号沿線にエリアを広げたイベントを企画したい」と意気込みます。新しい風を積極的に受け入れてきた坂井集落。過疎にあらがう試みは胎動のようになだらかに進んでいきました。

「福祉の仕事」情報

HP
LINE
YouTube

多彩に配信中

県福祉人材センター

新型コロナウイルス感染拡大が収まりを見せず、昨年度に続き、今年度も県内3会場での「福祉のしごと就職フェア」が中止となりました。ウィルス禍の最中であっても、福祉施設の利用者は待ったなしに支援を

求めています。感染の懸念なく「福祉の仕事」を探していただけるよう、県福祉人材センターは「HP」「YouTube」「LINE」を使い、多角的に福祉就職情報を発信中です。一部をご紹介します。

県内185の福祉法人紹介

ホームページ

これまで県社会福祉協議会のHPのコンテンツの一部だった「県福祉人材センター」は昨年、独立したHPとなりました。この際、新設されたコンテンツの一つが「新着求人

情報」です。新規求人があがるたびに更新。常に最新情報をアップしています。同じく新設された「法人紹介」は県内185の福祉法人のPRや求人情報を掲載しています。動画を視聴できる法人もあります。掲載法人の数は今後、増える予定です。

このほかさらに「資格の取り方」「就職活動の進め方」などのコンテンツも充

実させています。若手の職員にズバリ聞く！

YouTube

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で「福祉のしごと就職フェア」のほか、「介護施設の職場体験」「介護施設見学バスツアー」も中止となりました。それに代わり、職場体験を予定した施設の職員にインタビューし、その動画を公開したのが「福祉人材センターYouTubeチャンネル」です。

それを契機に、チャンネルの内容を厚くしようと、新たなテーマの動画を相次ぎ、公開しました。まずは「疑似見学会」です。実際に施設内を見学した感覚になるよう、見学者視線を心がけて撮影しました。現在、3施設分をアップしています。次に「若手職員インタビュー」では、介護職や保育士、生活支援員など、さまざまな福祉職の若手職員らに仕事のやりがい、楽しさなどを聞きました。福祉の現場で働く若い人たちの声を聞いて、仕事選びに役立てください。このほか「法人紹介」なども順次増やします。

ホームページ

福祉人材センターホームページ➡

▼HPトップページ

新潟県福祉人材センターへようこそ!!

▼センター職員紹介

▼ブログ

YouTube

県福祉人材センター YouTube➡

社会福祉協議会職員協議会

特別養護老人ホームあかね園(十日町市)を見学してきました!

「福祉の仕事」情報



新着求人情報
週に2回配信

LINE

今やスマホ利用者に必須のコミュニケーションツールともいえる「LINE」を使って週2回、新着求人情報を配信しています。

それ以外にもイベント情報やブログ更新情報、研修情報など、特別なお知らせがある場合は随時、メッセージを送っています。



福祉人材センター
LINE↑



当初は、文章での配信が中心でしたが、一目で分かるように画像での配信を心がけています。ぜひ、お友達登録をして、配信をお役立てください。

福祉人材無料職業紹介事業

県内3カ所の相談窓口で、福祉施設等へ就職を希望する方の相談や、求職登録を行い、福祉事業所の求人に応じて福祉職場を紹介します。長岡・上越での相談予約は下記電話番号までお電話ください。

お住まいの地域での相談も承ります。まずはお気軽にお問い合わせください。

【相談窓口】

新 潟	要 約 不 要
場 所	
新潟ユニゾンプラザ3階 〒950-8575 新潟市中央区上所 2-2-2	
相 談 日	
月曜日～金曜日 (土・日、祝日、年末・年始は除く)	
相 談 時 間	
9:00～17:00	

長 岡	要 約
場 所	
長岡市社会福祉センタートモシア2階 〒940-0071 長岡市表町 2-2-21	
相 談 日	
月曜日～金曜日 (土・日、祝日、年末・年始は除く)	
相 談 時 間	
10:00～16:00	
予 約 受 付 時 間	
9:00～17:00 (土・日、祝日、年末・年始は除く)	

上 越	要 約
場 所	
上越総合福祉センター2階 〒943-0806 上越市木田新田 1-1-3	
相 談 日	
月曜日～金曜日 (土・日、祝日、年末・年始は除く)	
相 談 時 間	
11:00～16:00	
予 約 受 付 時 間	
9:00～17:00 (土・日、祝日、年末・年始は除く)	

社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会 新潟県福祉人材センター

〒950-8575 新潟市中央区上所 2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL 025-281-5523 **FAX** 025-282-0548 **Mail** ni.jinzaicenter@fukushiniigata.or.jp

HP <http://www.fukushiniigata.or.jp/job/jinzaic/>





社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、動産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶ 保険金額			▶ 年額保険料(掛金)		
	基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)	定員	基本補償(A型)	
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円	1~50名	35,000~61,460円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円	51~100名	68,270~97,000円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円	以降1名~10名増ごと	1,500円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円	基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円	
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円		
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円		
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円		
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円		
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度		
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円		

- ② 個人情報漏えい対応補償 ③ 施設の什器・備品損害補償

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 医務室の医療事故補償
- オプション3 ● 看護師の賠償責任補償
- オプション4 ● 借用不動産賠償事故補償
- クレーム対応サポート補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- ① 入所型施設利用者の傷害事故補償 ③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償
 施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償
- ② 通所型施設利用者の傷害事故補償



プラン3 施設職員の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- ① 施設職員の労災上乗せ補償 ③ 施設職員の感染症罹患事故補償
 (新型コロナウイルス感染症も補償の対象となります。)
- オプション: 使用者賠償責任補償
- ② 施設職員の傷害事故補償 ④ 雇用慣行賠償補償



プラン4 社会福祉法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

保険期間1年

▶ 保険金額	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
1事故・期間中	5,000万円	1億円	3億円

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社 TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

新潟県社会福祉協議会 賛助会員入会のお願い

新潟県社会福祉協議会は戦後の昭和27年に設立され、以来、行政や福祉団体などとの連携の下、「共に生き共につくる福祉社会」を目指して、半世紀余にわたって時代のニーズに沿った地域福祉の推進へ大きな役割を担ってきました。

近年は急速に進む少子高齢化などに伴い、家族や地域社会の支え合い機能が低下する中で、公的サービスだけでは対応できない、様々な生活課題が増加する一方、雇用の悪化や度重なる自然災害により新たな福祉課題が顕在化しています。

当協議会がこれらの課題に柔軟に対応していくためには、従来の福祉団体を中心とした会員構成に加えて、企業や団体の皆さまから県民への啓発活動など様々な応援を頂き、ネットワークを拡大することが必要不可欠と考えています。

つきましては皆様に置かれましては賛助会員にご加入いただき、当協議会の新たなパートナーとして福祉施策へのご助言とご支援を賜りたいと考えています。

賛助会費は、本会が取り組んでいます地域福祉向上のための広報・啓発事業など様々な事業に充てることにしています。当協議会の社会的な使命と地域福祉の一層の推進へ向けた取り組みなど、趣旨をおくみ取りいただき、ご理解とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

■新潟県社会福祉協議会の主な事業内容

①地域福祉の推進

地域に根ざした様々な地域福祉活動等の支援を行うとともに、県民の福祉に対する理解促進を図るため、「福祉・介護・健康フェア」などを実施しています。

②災害時の被災者支援活動

関係機関・団体と連携して災害時に要配慮者等に対し福祉的支援を行うとともに、災害ボランティア活動を支援しています。

③高齢者・障害者の社会参加

「シニアカレッジ新潟」や「にいがたねりんピック」の実施などにより、高齢者の生きがいと健康づくりを促進しています。また、福祉施設で作った製品を紹介・販売し、障害者の生きがいや社会参加を支援しています。

④生活支援・相談

生活に困っている方や判断能力が不十分な方の生活安定を図るため、相談、資金貸付、財産管理の支援などを行っています。

⑤福祉従事者の人材確保・養成

福祉の資格・仕事に関する相談、情報提供のほか、福祉従事者のキャリア、専門分野に応じた研修などを実施しています。

■賛助会員になると

- ①県内の福祉に関する情報などを掲載する、毎月発行する本会機関誌「福祉にいがた」をお届けいたします。
- ②賛助会員様のご名称を「福祉にいがた」や「新潟県民福祉大会の配布資料」に掲載するとともに、取り組まれている社会貢献事業を取材し、「福祉にいがた」に掲載させていただきます。（「福祉にいがた」発行1万2,000部）
- ③本会が主催する新潟県民福祉大会などの行事に参加することができます。

■賛助会費は 年会費 1口 10,000円～

令和3年度 県民介護知識・技術習得講座

新潟県社会福祉協議会にある県介護実習・普及センターは、県の委託を受け、令和3年度「県民介護知識・技術習得講座」を6月から開催します。高校生以上の県民が対象で、参加は無料です。家庭で介護が必要になりそうな方や、介護の仕事に興味がある方などの参加をお待ちします。

定員は各コースとも先着15人です。また各コースとも感染対策に十分に配慮して実施します。

主催：新潟県 主管：新潟県社会福祉協議会「新潟県介護実習・普及センター」

介護体験・入門コース 1日5時間 (10:00～16:00)

新潟会場 (新潟ユニゾンプラザ) 計10回

6月15日(火)	①講義「介護のための基礎知識」 ②講義「地域住民による助け合い活動」
6月18日(金)	①講義「高齢者・障がい者の理解」 ②体験「家庭における緊急時の対応」
8月20日(金)	①実技「負担の少ない寝返り介助の方法」 ②実技「車いすへの安全な介助の方法」
9月26日(日)	①講義「認知症の理解」 ②演習「認知症の方への対応」
10月1日(金)	①講義「介護のための基礎知識」 ②講義「地域住民による助け合い活動」
10月5日(火)	①講義「高齢者・障がい者の理解」 ②体験「家庭における緊急時の対応」
11月28日(日)	①講義「認知症の理解」 ②演習「認知症の方への対応」

12月8日(水)	①講義「介護のための基礎知識」 ②講義「地域住民による助け合い活動」
12月9日(木)	①講義「高齢者・障がい者の理解」 ②体験「家庭における緊急時の対応」
2月5日(土)	①講義「認知症の理解」 ②演習「認知症の方への対応」

上越会場 (上越市民プラザ) 計2回

7月7日(水)	①実技「負担の少ない寝返り介助の方法」 ②実技「車いすへの安全な介助の方法」
7月8日(木)	①実技「家庭で活かす寝たまま衣類の着脱介助」 ②実技「自立に向けた排泄介助」

介護技術・基本コース

計15時間 (全3日間 10:00～16:00)

新潟会場 (新潟ユニゾンプラザ)

コース名	1日目	2日目	3日目
6月コース▶	23日(水)	24日(木)	29日(火)
10月コース▶	8日(金)	13日(水)	14日(木)
12月コース▶	14日(火)	15日(水)	20日(月)

長岡会場 (ハイブ長岡)

コース名	1日目	2日目	3日目
7月コース▶	28日(水)	29日(木)	30日(金)

介護技術・ステップアップコース

計10時間 (全2日間 10:00～16:00) ※原則として基本コース修了者対象

新潟会場 (新潟ユニゾンプラザ)

コース名	1日目	2日目
9月コース▶	2日(木)	3日(金)
11月コース▶	17日(水)	18日(木)
1月コース▶	25日(火)	26日(水)

長岡会場 (ハイブ長岡)

コース名	1日目	2日目
8月コース▶	25日(水)	26日(木)

お問い合わせ、お申し込み先

新潟県社会福祉協議会「新潟県介護実習・普及センター」

※既に定員に達したコースがあった場合、ご容赦ください。

TEL 025(281)5525 月～金8:30～17:00 FAX 025(282)0548 メール kaigo@fukushiniigata.or.jp
(祝祭日を除く)

—福祉の現場で働く人たちに
思いを聞きました—



内藤 織恵さん
（ないうら おりえ）

NPO法人
新潟市精神障害者
自助グループ「ココカラ」
理事長

〒950-0982
新潟市中央区堀之内南
TEL: 080(1325)9041
E-mail: kokokaranigata@gmail.com
URL: <https://spkr9w49.wixsite.com/kokokara>

連絡先

うと思いを直したのです」

新潟市の地域活動支援センターに通って活動。その後、同じ立場の仲間（英語でPeer）が支え合う「ピアサポート」が、アルコール依存症者などの間で成果を上げていることを知りました。精神障害者への導入に可能性を感じたそうです。しかし、この仕組みは身近にはありませんでした。「それなら自分たちで作ろう」

平成29年に精神障害者の自助グループ「ココカラ」

市総合福祉会館

で悩みなどを語り合う「しゃべり場」も開いています。

さらにピアサポートの充実を図ります。「病院を退院直後の人がリハビリとして1人暮らし体験する貸し部屋を今秋、開設します」

1人暮らし体験がなぜ必要なのでしょう？
「精神障害者には家族の



「精神障害者実録漫画『ココカラ』の一部

県外の大学に進んで、うつ病を発症。卒業後に帰郷して再発しました。今も服薬が欠かせず、精神の障害と認定されています。

「20代は入院や自死



2階で居場所「ココカラサロン」が開かれる古民家。
1階は喫茶店で、左隣はギャラリー「蔵織」

未遂、リストカット、大量の薬を飲むオーバードース、

ピアサポートさらに充実

昼夜逆転生活など壮絶な日々でした」。しかしその後、転機が訪れます。

結婚を控えて幸せそうだった友人が急に病死。衝撃を受け、自分を見つめ直しました。その後ホームレス支援活動に参加。新しい人間関係を築いたことも幸いしたようです。

「30代初め、生きてみよ

を発足。令和2年にNPO法人となりました。

自助グループは現在、居場所「ココカラサロン」を平日の火曜と木曜の午前10時～午後4時、中央区西堀の古民家2階で開催。10人ほどがおしゃべりのほか、アクセサリー作りなどをして過ごします。

第2日曜午後2時～4時、

いない人や、いても折り合の悪い人もいます。長期となりがちな入院の後、いきなり1人暮らしは大変。

ごみ出しにしても慣れる期間があれば安心です」
クラウドファンディングなどで資金を集め、中央区堀之内南のアパートに、1室を確保しました。

最長1カ月、格安で入居

できます。居室内の別の部屋に法人事務局を設置。昼間、在席する役員らが生活支援もする予定です。

自身の過去と現在について、包み隠さず語り続けています。中でも若い頃の出来事については得意の漫画を活用し「精神障害者実録漫画『ココカラ』」という一冊にまとめ、好評です。それにしても、なぜ、すべてあけすけに語り続けるのでしょうか？

「語ることで誰かの心に何かが引っかけたり、それが精神障害への理解につながればうれしいから」



赤い羽根 情報

募金百貨店プロジェクト 第10弾7月4日まで実施

「募金百貨店プロジェクト」

第10弾が5月10日から7月4日まで実施されるのを前に、プロジェクト実施計画の発表式が4月15日、新潟市中央区内で行われました。

このプロジェクトは、ウオロク各店舗でサントリーの対象商品を購入すると、1本当たり1円が共同募金に寄付される仕組みです。

ウオロクホールディングス（HD）の本多伸一社長は、プロジェクト実施計画書を小田敏



三県共同募金会長に手渡した後、

「地域発展、地域福祉推進のために少しでも貢献したい」とあいさつしました。

寄せられた募金は従来から行

いのちを守る活動 県共募が助成へ



新潟県共同募金会は、自殺防止など「いのち」を守ろうと活動する民間団体などを応援するため、募金と助成を実施します。新型コロナウイルス感染症の

っている地域福祉活動への助成に加え、新型コロナウイルスの影響により困難を抱える人たちに支援する活動にも活用される予定です。
写真：プロジェクト発表式に臨んだ本多伸一ウオロクHD社長（左から2人目）と、小田敏三県共募会長（同3人目）

影響が長期化する中、経済状況悪化による生活困窮者や、困窮を抱えたまま孤立する人が増え、自殺者の増加も社会問題となつていきます。

県共募は、自殺防止キャンペーン「生きるを教えてください。」の事務局（新潟日報社内）や、県社会福祉協議会と協力しながら、全国の共同募金会や中央共同募金会とともに「いのち」を守る民間支援活動をバックアップしていきます。

詳細は県共同募金会ホームページをご覧ください。
なお寄付金の振込先は上の通りです。ご協力をお願いします。

配分公告を訂正

「福祉にいがた」5月号に掲載した令和2年度「共同募金配分公告」に一部誤りがありましたので、訂正します。

区分		正（訂正後）	誤（訂正前）
募金の部	イベント募金	335,374	334,772
	その他の募金	18,431,382	18,431,126
	地域歳末たすけあい募金	76,497,298	76,497,897
	あったか雪募金	2,515,513	2,472,738
	合計	460,509,410	460,466,376
配分の部	災害等準備金積立金	13,162,000	40,812,000
	地域歳末たすけあい	76,497,298	76,497,897
	NHK歳末たすけあい	11,258,981	12,670,216
	あったか雪募金	2,515,513	2,472,738
	合計	484,683,076	513,702,135

※返還金等を含むため募金と配分は一致しません。

美容室に行くことが、私の楽しみの一つです。伸びた髪をカットし、きれいに整えてもらうと、自然と笑顔がこみ上げてきます。心躍るような気持ちになって「今日はなんでもできちゃいそう!」。そんな気分になるから不思議です。

心を整える

最近見かけた記事は「福祉ネイル」の話題を取り上げていました。高齢者や障害者の方が、入院・入所している病院や施設内でネイルケアやカラーリングなどの施術を受けられるというものです。爪先が美しくなることで、利用者のモチベーションアップやストレス軽減につながり、好評なのだそう。

気持ち上向く契機に

福祉のケアというと、介護支援や相談援助などが頭に浮かびますが、身も心も豊かになるという点において、こういった美容ケアもまさしく「福祉(＝しあわせ)のケア」と言えるのだと思いました。

「整える」という行為は、気持ちを上手く切り替えるスッチになりまます。身なりを整えることはもちろん、過ごす場所や環境を整えることも、その人が持っている前向きな感情を引き出すきっかけになる可能性があります。

長引くコロナ禍に加えて、梅雨空とあつては誰しも気分が沈んでしまいうです。そんな時こそ全体ならぬ「整心」が効果的かもしれません。

日々、向き合う人
たちから前向きな
心を取り戻しても
らうきっかけづく
りも、福祉に携わ
る人の大切な役割
のように思います。

(実央)

新潟ユニゾンプラザ 情報

主な設備の紹介



▲4K対応WEBカメラ

中小規模の会議であれば単体使用、大規模会議であればハンドマイクを接続することで会場内の集音・拡声も可能。オンライン研修などの用途に最適です。



▲マイクスピーカー

リモコンによるズーム機能や上下左右のカメラ操作も自由自在。三脚取付も可能なため、複数名でのWeb会議でも使用でき、会場全体を写し出せます。

貸ホール・貸会議室は新潟ユニゾンプラザへ

多目的ホール、大会議室、大・中・小研修室など用途や規模にあわせてご利用いただけます。

無料の専用駐車場(220台)を完備しております。

◆貸室の利用申込方法

ユニゾンプラザホームページよりお申し込みください。貸室の予約状況も公開しています。

URL : <https://www.unisonplaza.jp/>

インターネットサービス

多目的ホール及び4、5階の各会議室でインターネットを利用できる環境を整備しました。

インターネットの使用料は無料。

無線LANルーター、有線LANも無料で貸出を行っています(数に限があります)。



—多目的ホール、各種会議室、福祉の店パレット、図書館は新型コロナウイルス対策を励行しています—



新潟ユニゾンプラザの2階にある「ユニゾンの図書館」お薦めの本、1冊目は「そのママでいい」(橋口亜希子著・田中康雄監修)。

発達障害…子育ての本音

約20年前に授かった息子がADHD(注意欠如・多動症)の発達障害と診断された著者が、向き合ってきた子育ての不安や悩み、本音などについて記した計43のエピソード集です。

「発達障害が知られていなかった当時、大きな不安でいっぱい」だったそうですが、エピソードでは「私があなただを育てたのではなく、あなたと発達障害が私



を人として育ててくれた」とつづっています。

子育てに奮闘する、大勢のママたちへのエールでもあります。読むにはハンカチのご用意を。



夢、支え合いを訴える

2冊目は「左手一本のシュート」。スポーツ紙記者の経歴のあるジャーナリスト、島沢優子氏が取材・執筆しました。副題は「夢あればこそ! 脳出血、右半身麻痺からの復活」。優秀な男子バスケット選手が15歳で脳出血に襲われ、生死の境をさまよった後、半身まひとなりながらも4年後に公式戦コートに復帰したノンフィクションです。

「夢をあきらめない」「努力」「支え合い」の大切さを訴えかける一冊です。

パレット新潟店営業日

2021年		6月					
日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				

…は休業日

2021年		7月					
日	月	火	水	木	金	土	
				1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	

…は休業日

**福祉の店
パレット情報**

編集後記

過疎の村を昔、取材したことがある。今、状況は深刻化して限界集落と呼ばれる所もある。そんな時代に集落再生を目指すNPO法人の活動は斬新に映った。

「日本は小さな島国」と聞いて育った。地図上には広大な国がいくつもある。しかし人口をネットで調べると、1億超の国は、世界約190カ国のうち13カ国。1億3千万人の日本は10位だ。フランスは日本の半分、スウェーデンは1千万人、ノルウェーは530万人。日本より人口の少ない国々も、傍目にはそれなりの国家運営がなされ、国民も自由に暮らしている、ように見える。

集落衰退の要因は様々あるかもしれないが、人口減少も無縁でなからう。だとしても日本の人口は1億以上。まだ知恵の絞りようがあるので、NPOの活動を取材し、そう思った。
(佐)

「福祉にいがた」「福祉にいがた オアシス21」へ掲載する広告募集

新潟県社会福祉協議会が発行する機関誌「福祉にいがた」「福祉にいがた オアシス21」に掲載する広告を募集しています。「福祉にいがた オアシス21」は8月、12月、3月に17,000部を、「福祉にいがた」はそれ以外の月初めに12,000部を発行しています。

県内の市町村や社会福祉協議会、福祉施設などに配布され、大勢の県民の皆様からご覧いただいています。

新潟県社会福祉協議会機関誌広告掲載料金

区分	大きさ	2色刷り掲載料	カラー掲載料
1段	縦5cm×横17cm	33千円	44千円
2段	縦10cm×横17cm	66千円	88千円
半ページ	縦12.5cm×横17cm	82.5千円	110千円
全ページ	縦25.5cm×横17cm	154千円	198千円

※金額は税込み総額表示※版下は広告主が制作

問い合わせ 新潟県社会福祉協議会企画広報課 ☎025(281)5584

この機関誌は、赤い羽根共同募金の助成を受け発行しています。



発行所/社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会
新潟市中央区上所2-2-2ユニゾンプラザ
☎025-281-5584
発行人/関原 貢
定 価/5円(会員の購読料は会費に含む)

福祉にいがた
令和3年6月1日発行(毎月1日発行)
印刷/株式会社 ジョーメイ